



国際ロータリー第 2740 地区 2012-2013 年度

第 1 回ロータリー財団セミナー



2012-13年度
国際ロータリー 会長 田中 作次

2012-13年度
第2740地区 ガバナー 福元 裕二

期日：2012年10月21日（日）

会場：西九州大学 神園キャンパス

主催：国際ロータリー第2740地区 ロータリー財団委員会

訂正をお願いいたします。

4 ページ 川崎地区委員の苗字

誤：川崎 正：川崎

5 ページ

伊万里西RC 会長名ふりがな 誤：やまざき 正：やまさき

唐津中央RC 会長名ふりがな 誤：なりとみ 正：なりどみ

6 ページ 佐世保RC 長富会員役職

誤：国際奉仕委員 正：財団奨学・米山委員会委員長

たいへん失礼いたしました。

出席者の追加がございました。

佐賀西RC 会長エレクト ^{もとむら}本村 ^{はじめ}一

第1回ロータリー財団セミナー 資料冊子訂正

訂正をお願いいたします。

5 ページ 神埼RC 西村会員役職

誤：国際奉仕委員 正：ロータリー財団委員長

たいへん失礼いたしました。

訂正をお願いいたします。

5 ページ 神埼RC 西村会員役職

誤：国際奉仕委員 正：ロータリー財団委員長

たいへん失礼いたしました。

訂正をお願いいたします。

5 ページ 神埼RC 西村会員役職

誤：国際奉仕委員 正：ロータリー財団委員長

たいへん失礼いたしました。

訂正をお願いいたします。

5 ページ 神埼RC 西村会員役職

誤：国際奉仕委員 正：ロータリー財団委員長

たいへん失礼いたしました。

目 次

プログラム.....	p2
出席者名簿 地区役員.....	p3
出席者名簿 クラブ.....	p5
ロータリー財団 基本事項.....	p8
資金推進委員会.....	p28
ポリオ・プラス委員会.....	p30
財団奨学・学友委員会.....	p40
会場地図.....	p49

第1回ロータリー財団セミナー・第1回補助金セミナー プログラム

総合司会 ロータリー財団委員会総括運営幹事:

- 13:00 開会
点鐘
国歌・ロータリー・ソング斉唱
役員紹介
西川 義文
ガバナー:福元 裕二
- 13:10 ガバナー挨拶
ガバナー:福元 裕二
- 13:15 ロータリー財団について
ロータリー財団委員会 委員長:
ロータリー財団とは
石坂 和彦
歴史
シェアシステム
プログラム
未来の夢プログラムへの移行
2012-13ロータリー財団目標・地区目標
ロータリー財団東日本震災復興基金について
ロータリーカードの意義・現況
世界平和フォーラム広島について
- 14:00 資金推進
資金推進委員会 委員長:
2740地区寄付の現況
森永 太
年次基金・恒久基金・大口寄付などについて
EREY
公益財団法人ロータリー日本財団と税制上優遇措置について
- 14:20 エンド・ポリオ・ナウ
ポリオ・プラス委員会 委員:
14:40 質疑応答
香月 武
- 14:50 休憩
- 15:00 第1回補助金セミナー
- 15:00 未来の夢計画
2013-14年度ロータリー財団委員会 委員長:
未来の夢計画概要
山田 晃
補助金
その他プログラム
導入される補助金に向けてクラブが準備するために
- 16:20 奨学金
財団奨学・学友委員会 委員長:
16:40 質疑応答
野口 道生
- 16:55 講評
- 17:00 閉会

出席者名簿 地区役員（敬省略）

役職	氏名	所属	出欠
ガバナー	ふくもと ゆうじ 福元 裕二	佐 賀 北	○
ガバナー・エレクト	しおざわ つねお 塩澤 恒雄	平 戸	○
第1グループガバナー補佐	くらなが えんさい 倉永 圓宰	小 城	○
第2グループガバナー補佐	くぼ しろう 久保 志郎	佐 賀 西	欠席
第3グループガバナー補佐	おかい まさと 迎 雅瑠嗣	鹿 島	○
第4グループガバナー補佐	ふかや せいし 深谷 誓志	唐 津 中 央	○
第5グループガバナー補佐	かもがわ きよし 鴨川 潔	佐 世 保 西	○
第6グループガバナー補佐	やまぐち じろう 山口 二郎	佐世保東南	○
第7グループガバナー補佐	たかき さかえ 高木 栄	大 村 東	○
第8グループガバナー補佐	もり よしあり 森 由有	諫 早 西	○
第9グループガバナー補佐	はまなか ひろし 浜中 洋	長 崎 北 東	○
第10グループガバナー補佐	みやもと まこと 宮本 誠	長 崎 東	○
地区幹事	こが ひさし 古賀 久志	佐 賀 北	○
次期地区幹事	たけだ けんすけ 竹田 健介	平 戸	○
地区副幹事	かねがえ てるあき 鐘ヶ江 輝昭	佐 賀 南	○
地区副幹事	ひらの しんいちろう 平野 信一郎	佐 賀 西	○
地区副幹事	よした ゆういちろう 吉田 裕一郎	佐 賀 北	○

ロータリー財団委員会 委員長	いしざか かずひこ 石坂 和彦	大 村	○
補助金委員会 委員長 ロータリー財団委員会 委員 次年度ロータリー財団委員会 委員長	やまだ あきら 山田 晃	長 崎 南	○
補助金委員会 委員	ふじい よしひろ 藤井 義博	佐 賀 南	○
ロータリー財団委員会 総括運営幹事 補助金委員会 委員	にしかわ よしふみ 西川 義文	大 村	○
補助金委員会 委員	うめだ ゆういち 梅田 裕一	諫早多良見	欠席
補助金委員会 委員	やまがた こうすけ 山形 浩介	長 崎 出 島	○
資金推進委員会 委員長 ロータリー財団委員会 委員	もりなが ふとし 森永 太	佐 賀 西	○
資金推進委員会 委員	ながお たけのり 永尾 竹則	佐 賀 西	○
資金推進委員会 委員	いぬつか かつまさ 犬塚 勝政	伊 万 里	○
資金推進委員会 委員	ふくだ やすたか 福田 康孝	佐 世 保 南	○
ポリオ・プラス委員会 委員長 ロータリー財団委員会 委員	たまの てつお 玉野 哲雄	佐 世 保	欠席
ポリオ・プラス委員会 委員	かつき たけし 香月 武	佐 賀	○
ポリオ・プラス委員会 委員	ばば ひさゆき 馬場 久之	伊 万 里 西	○
ポリオ・プラス委員会 委員	つるまさ しげつぐ 鶴巻 重次	長 崎 東	○
財団奨学・学友委員会 委員長 ロータリー財団委員会 委員	のぐち みちお 野口 道生	長 崎 出 島	○
財団奨学・学友委員会 委員	すみ こうじ 隅 康二	佐 賀 西	○
財団奨学・学友委員会 委員	たていし やすひこ 立石 泰彦	佐 賀 北	○
財団奨学・学友委員会 委員	きた きよもと 喜多 清基	島 原	○
財団奨学・学友委員会 委員	かわさき しんいち 川崎 伸一	HTB佐世保	欠席
財団奨学・学友委員会 委員	ありた しんいち 有田 信一	長 崎 中 央	欠席

クラブ出席者名簿

(敬省略)

グループ	クラブ名	役職	氏名	グループ	クラブ名	役職	氏名
第1グループ	佐賀	会長	もとしま なおゆき 本 島 直 幸	第3グループ	有田	会長エレクト	よこ たけ やすお 横 岳 保 雄
		会長エレクト	おおしま たかし 大 島 隆			次期幹事	おおや よしろう 大 宅 洋 二 郎
		国際奉仕担当理事	ひやくたけ やすゆき 百 武 靖 之			米山記念奨学委員長	おかべ かげみつ 岡 部 景 光
	小城	会長	ふるかわ ひろふみ 古 川 博 文		武雄	クラブ幹事	つじ きよ さだ 辻 清 定
	牛津	会長	えもと しずお 江 本 志 寿 雄		鹿島	会長	ばば たいぞう 馬 場 泰 造
	多久	会長	ふくち こうじ 福 地 孝 司			会長エレクト	おか こういちろう 岡 興 一 郎
		会長エレクト	なんり やすかず 南 里 保 和			R財団委員長	なかお ひろじ 中 尾 廣 次
		国際奉仕委員長	あい のら ほう さい 相 浦 封 哉		嬉野	会長	なかしま おさむ 中 島 修
第2グループ		ロータリー財団委員長	かわぐち よしのり 川 口 嘉 教	第4グループ		会長エレクト 財団委員会委員	むらしま ひでのり 村 島 秀 典
	佐賀大和	会長エレクト	つつみ まさとし 堤 真 敏		大町	会長	いけだ ひでき 池 田 英 紀
	佐賀西	国際奉仕・ ロータリー財団理事	すみ こう 康 二		白石	会長	やまぐち しげき 山 口 繁 樹
	佐賀北	会長	やまぐち せいじ 山 口 誠 二		太良	幹事	かわしま りきお 川 島 力 男
		会長エレクト	おおかわ しょうじろう 大 川 正 二 郎		唐津	会長エレクト	つじ ゆきのり 辻 幸 徳
		国際奉仕副委員長	おおた よしろう 太 田 善 郎			R財団・米山委員長	すみだ いくお 隅 田 勲 男
	佐賀南	会長	りゅう しのぶ 笠 慶 宣		伊万里	会長エレクト	たなかまる はるき 田 中 丸 治 樹
		会長エレクト	うちだ みつとし 内 田 光 俊			R財団委員長(理事)	ちば けんし 千 葉 健 史
		R財団委員長	ふじい よしひろ 藤 井 義 博		唐津東	会長	たかだ よしお 高 田 芳 雄
	神埼	会長	いとう かずたか 伊 東 和 孝			会長エレクト	いのうえ たけお 井 上 猛 雄
		会長エレクト	なかむら よしのり 中 村 義 憲		唐津西	R財団・ 米山奨学委員長	いわもと たけと 岩 本 剛 人
		国際奉仕委員長	じんの うち ひさあき 陣 ノ 内 久 昭		伊万里西	会長	やまざき こう せい 山 崎 光 英
		国際奉仕委員	にしむら かずお 西 村 和 郎			会長エレクト	ばば ひさゆき 馬 場 久 之
	佐賀空港	会長	た なか いさお 田 中 功			R財団委員長	たなか さだよし 田 中 貞 義
		国際奉仕・ ロータリー財団理事	えぐち かずのり 江 口 和 徳		唐津中央	会長	なり とみ しげ やす 成 富 茂 安
						国際奉仕委員長	まつお ひでと 松 尾 秀 人

グループ	クラブ名	役職	氏名	グループ	クラブ名	役職	氏名
第5グループ	佐世保	会長エレクト	いしい せいこう 石井 正剛	第7グループ	大村	会長	あらかし じずお 荒木 静男
		国際奉仕部門理事 R財団委員会委員長	ふじい たかし 藤井 隆			会長エレクト	さだまつ としひろ 貞松 俊弘
		国際奉仕委員	おさとみ まさひろ 長富 正博		島原	会長	はなだ かすみ 花田 勝美
	平戸	会長	すみや いずみ 墨谷 泉			会長エレクト	たかき よしかず 高木 義和
		会長エレクト	おだ けいご 小田 計吾		雲仙	会長	かなざわ ひでさぶろう 金澤 秀三郎
	佐世保西	会長	やまぐち すがのり 山口 菅律			会長エレクト	さとう まこと 佐藤 誠
		会長エレクト	えぐち けいすけ 江口 圭介			R財団委員長	あいはら こういち 相原 孝一
		国際奉仕委員長	おかもと しょうじ 岡本 章二		大村北	会長エレクト	うえだ よしゆき 上田 善行
		ロータリー財団委員長	たけい たかし 武井 隆			R財団担当 (国際奉仕委員)	ひら こうぞう 比良 孝蔵
	北松浦	会長	もりやま まさゆき 森山 政幸		島原南	会長	なかむら いちぞう 中村 一三
	松浦	会長	ひゃくたけ ゆうじ 百武 裕二		大村東	会長	かわざと しんすけ 川里 真介
		会長エレクト	たけべ かつみ 武部 勝海			会長エレクト	さとう ひでと 佐藤 英人
第6グループ		国際奉仕委員長	やまもと のりひと 山本 規仁	第8グループ	諫早	クラブ奉仕委員長	たちかわ とよさぶろう 立川 豊三郎
		国際奉仕委員	あおさき いさお 青崎 伊佐雄		諫早北	会長エレクト	みぞこし たかし 溝越 孝
	佐世保南	会長エレクト	こが けい 古賀 良一		諫早西	会長エレクト	くぼ やすまさ 久保 泰正
		ロータリー財団委員長	ふくだ やすたか 福田 康孝		諫早多良見		欠席
	佐世保東	会長	いりえ あきひこ 入江 昭彦		諫早南	会長エレクト	うと かずお 宇戸 一夫
		会長エレクト	すざき みつひろ 須崎 満弘			R財団委員長	ひぐち しげき 樋口 茂樹
		国際奉仕副委員長	こまつ やしお 小松屋 芳雄				
	佐世保北	次期会長	おがた のぶゆき 緒方 信行				
		幹事	なかの ゆいちろう 中野 雄一郎				
		国際奉仕委員長	ひだか しょうぞう 日高 省三				
			なかやま まこと 中山 誠				
	佐世保中央	会長	よつもと きよやす 四元 清安				
第6グループ		会長エレクト	にしむら ひろき 西村 浩輝				
		クラブ奉仕委員長	さかい ちしょう 坂井 智照				
		クラブ幹事	まえだ ますみ 前田 真澄				
	佐世保東南	会長	たなか あきひろ 田中 昭浩				
		幹事	ふるかわ まさみ 古川 正美				
	HTB佐世保	会長	なかがわ ひでとし 中川 英俊				
		R財団・国際 奉仕委員長(理事)	おかだ きんすけ 岡田 金助				

グループ	クラブ名	役職	氏名
第9グループ	長崎	会長	あらき けんじ 荒 木 建 治
		会長エレクト	いわなが まさと 岩 永 正 人
		R財団委員長	とのむら いお 殿 村 育 生
	福江	会長エレクト	なかやま かつよし 中 山 勝 義
	長崎北東	会長エレクト	まさ よこ 楨 洋 子
		R財団委員長	こ が あきら 古 賀 明
	福江中央	会長エレクト	こまさ のりあき 小 牧 憲 明
	長崎西	会長	ひ だか とよひさ 日 高 豊 久
		会長エレクト	たかぎ ひろたか 高 木 宏 隆
		R財団委員長	まさ ふみはる 牧 文 春
第10グループ	長崎琴海	会長	はせがわ ひろし 長 谷 川 宏
		国際奉仕理事 R財団委員長	とも おか じゅんいち 友 岡 純 一
	長崎北	会長	さと たかみつ 里 隆 光
		会長エレクト	かみと けんじ 上 戸 謙 二
		国際奉仕理事	ふじむら まさのり 藤 村 昌 憲
	長崎南	会長	うめもと よしのぶ 梅 本 義 信
		会長エレクト	すずき はじめ 鈴 木 元
	長崎東	会長	はざま りゅうじ 迫 龍 二
		会長エレクト	まつお てる たか 松 尾 晶 高
		R財団委員長	たかの まさあき 高 野 昌 明
		副幹事(次年度幹事)	こんどう まさと 近 藤 正 敏
	長崎みなと	会長	よし かわ しげる 吉 川 茂
		会長エレクト	ともなが しゅういち 友 永 修 一
		国際奉仕理事	にしおか えいいち 西 岡 英 一
	長崎中央	会長	いまいし たけお 今 西 建 夫
	長崎出島	会長	むらき しょういちろう 村 木 昭 一 郎
		会長エレクト	つるた おさむ 鶴 田 修
		国際奉仕委員長	まえだ としたか 前 田 利 孝

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features multiple rows of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, designed to help children learn letter formation and alignment. The paper is otherwise blank, with no text or markings other than the guide lines.

ロータリー財団 基本事項

2012～2013年度 ロータリー財団の目標

『世界で良い事をしよう』

～ロータリー財団と友達になろう～

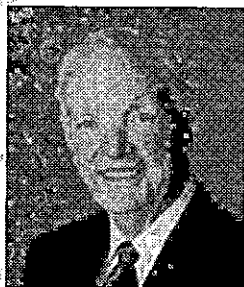
ロータリー財団委員会委員長

第2740地区

石坂和彦(大村RC)

目標は4つ

- 1.ポリオ・プラス
- 2.未来の夢計画
- 3.毎年あなたも100ドルを
- 4.恒久基金への支援



・ 2012～13年度管理委員長

・ ウィルフリッド J. ウィルキンソン

カナダ、オンタリオ州、トロントン・ロータリー・クラブ(2009-13年度)

●ロータリー財団の歴史

1917年、アーチ C. クランプ国際ロータリー会長は、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案しました。1928年、5,000米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

●国際ロータリー(RI)とロータリー財団(TRF)

国際ロータリー(RI)とロータリー財団(TRF)は、全く別な組織です。ロータリー財団は、1983年に米国イリノイ州法の法令の下に登録された非営利法人です。ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーだけです。

ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。

ロータリー財団は、4名の元RI会長を含む15名のロータリー財団管理委員によって運営されています。

国際ロータリーは、ロータリアンからの人頭分担金で運営されていますが、ロータリー財団は、皆様からいただいた寄付を運用し、その運用益の中から運営費をねん出しています。

●ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命：「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」

ロータリー財団の標語：『世界で良いことをしよう。(Doing good in the world)』

もう一度、ロータリー財団への 寄付を確認してみましょう！

年次寄付

1,000ドル以上の寄付者をポール・ハリス・フェローと言います。3年間利益に回し、その運用益を運営費等に当てます。3年後に全額プロジェクトに使われます。

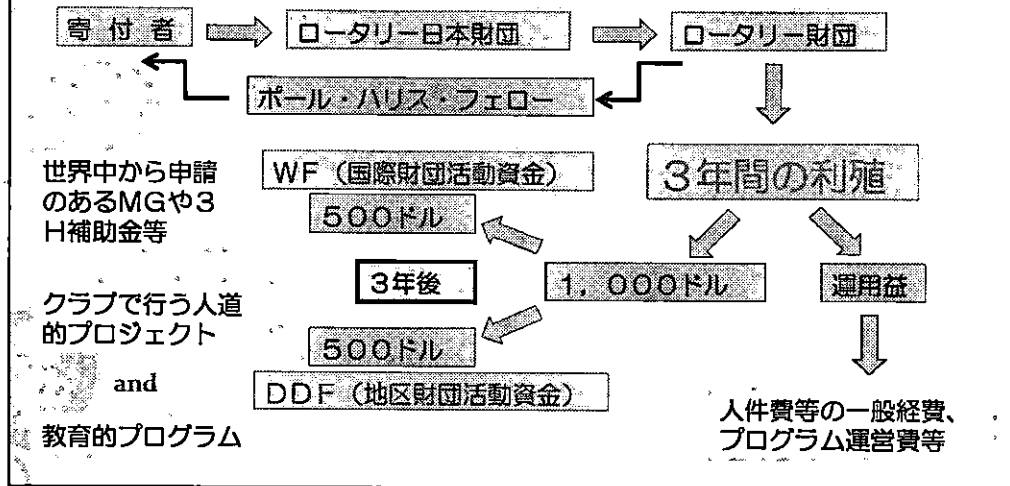
恒久基金

1,000ドル以上の寄付者をベネファクターと言います。基金として積み上げ、元金には手をつけずにその運用益のみを使用します。

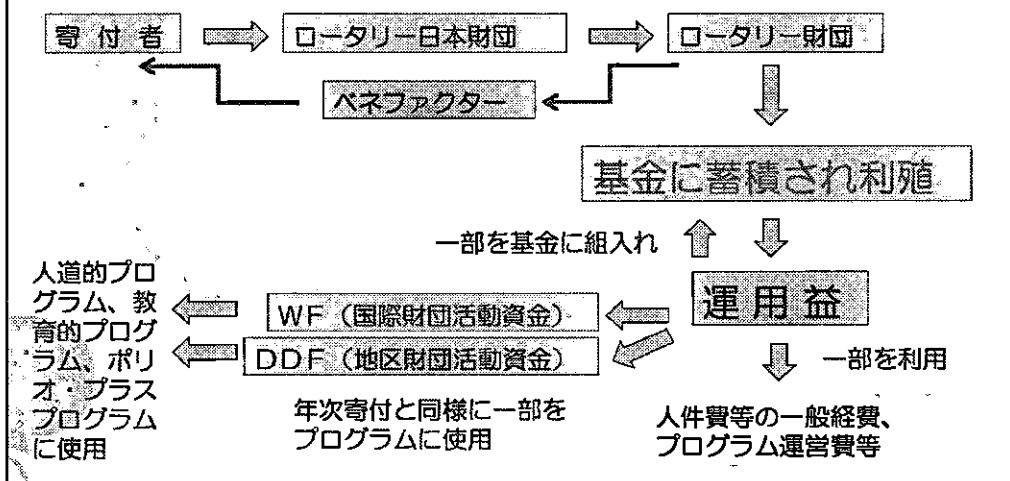
使途指定寄付

ポリオ・プラスへの寄付やマッチング・グラントへの拠出金が該当します。

もし、1,000ドルの 年次寄付をすると...



もし、1,000ドルの 恒久基金をすると...



シェア・システムによって、 年次寄付は配分されます。

WF (World Fund)

国際財団活動資金

マッチング・グラント(MG)
3H補助金
GSE(旅費の部分)
他



世界中のロータリークラブで
使われています。

50 : 50
シェア

年次寄付は、こ
の2つの活動資
金にシェアされ、
寄付年度の3年
後にいろいろな
プロジェクトに
使われます。

DDF (District Designated Fund)

地区財団活動資金

地区補助金(DSG)
マッチング・グラントの地区負担分
国際親善奨学金
世界平和フェローシップ 他



地区内のロータリークラブで使われ
ています。

すべての寄付が、世界中で使われています。

ロータリー財団には、現在14のプログラムが
あります。それを大別すると、基本的なプログ
ラムは、次の3つに分類されます。

・人道的プログラム

- 地区補助金(DDFの20%上限)
- マッチング・グラントの地区負担分、他

・教育的プログラム

- ロータリー財団国際親善奨学金、GSE
- 世界平和フェローシップ、他
- ポリオ・プラス・プログラム

教育的プログラムについて

・財団国際親善奨学生総数

全世界 40,000人

日本 7,500人

財団奨学学友

⇒ 緒方 貞子さん 元国連難民高等弁務官

⇒ 山崎 直子さん スペースシャトル ディスカバリー搭乗

当地区の国際親善奨学生と候補者

2011－12年度派遣国際親善奨学生

熊本 加奈子さん	イギリス	リーズ大学
(カウンセラー	山下 雄司	佐賀RC)
池田 加奈さん	オランダ	ライデン大学
(カウンセラー	榎本 延光	長崎西RC)
澤部 涼子さん	イギリス	リーズ大学
(カウンセラー	梅田 裕一	諫早多良見RC)

2012－13年度国際親善奨学生候補者

高橋 直子さん	アメリカ	
(カウンセラー	俣野 正仁	大村RC)
久原 由莉さん	イタリア	
(カウンセラー	島富 士夫	神崎RC)

国際ロータリーのロータリー財団 基本事項

地区補助金について

1. 3年前の年次寄付額の50%が、DDF(地区財団活動資金)として地区に返ってきます。
2. そしてその20%上限の金額が、地区補助金として、地区内の事業に使われます。
身近な人道的事業に有効活用されています。
3. 2009～10年度
17クラブより申請 決定額 1,430,000円
2010～11年度
17クラブより申請 決定額 1,290,000円
2011～12年度
14クラブより申請 決定額 1,189,600円 (\$16,730)
2012～13年度
15クラブより申請 決定額 1,200,000円 (\$16,407)
4. 地区補助金に係る事業は、2ヶ年に渡る事業です。

初年度 計画年度⇒申請書を出す(基本、3月31日まで)

2年度 実施年度⇒補助金を受け取り、事業を遂行する。

5. 地区財団委員会が、ロータリー財団との橋渡しを、財団日本事務局を通じて致します。

ロータリー財団 2012～13年度 地区補助金プログラム申請書

	RC	プロジェクト	補助金申請額	補助金決定額(案)
1	佐賀	フィリピンでの唇裂・口蓋裂の手術	196,560	70,000
2	松浦	松浦市内特別支援学級合同体験学習	186,900	50,000
3	佐世保南	ジュニアオーケストラ支援	200,000	80,000
4	佐世保北	精神障がい者との「ウォーキング&ゲームラリー大会」	335,250	170,000
5	佐世保中央	特別支援学校児童と養護施設入居老人との交流	220,000	90,000
6	大村	大村市医師会・訪問介護ステーションへ、訪問看護用の医療器具等の贈呈	200,000	130,000
7	諫早	ラオスの小学校訪問	100,000	60,000
8	諫早北	市内幼稚園・保育所へ児童図書への寄贈	80,000	70,000
9	諫早多良見	児童養護施設給食のスポーツ用具提供と交流試合	180,000	50,000
10	長崎	長崎県立鶴南特別支援学校 時津分教室への支援	100,000	100,000
11	福江中央	就労継続支援事業所と、社会復帰目的施設での交流・備品の寄贈	120,000	60,000
12	長崎西	桜木の植樹	105,000	70,000
13	長崎北	幼稚園にチェアシートを設置	100,000	80,000
14	長崎中央	ハンドベルクリスマスコンサート及びサンタの集い	100,000	60,000
15	長崎出島	長崎県スポーツレクリエーションフェスタに参加する、児童養護施設に対する大会運営補助	200,000	60,000
	計		2,423,710	1,200,000



緒方貞子氏
国際協力機構(JICA)理事長

“繁栄の孤島”あり得ない

- ・これまで援助してきた発展途上国の支援！
- ・日本だけが利益を得る“繁栄の孤島”
という考えは通用しない
- ・G8からG20へ グローバルガバナンス
(国際的な統治体制)の課題
- ・単なる孤島になってはいけない。日本から海外へ！
海外から日本へ 世界と日本をつなぐ！



地球規模の危機的状況

- ・2050年には世界人口が90億人に近づくと推定
- ・その時に、現在のアメリカのペースで中国、インド、
アフリカ諸国の人々が消費するとなると地球が5つ必要になる。



サステナビリティ(持続可能性)三原則

1. 経済効率
2. 環境保護
3. 社会的責任

ロータリー財団＝国際ロータリーの重点6分野

ロータリー財団の 6つの重点項目とは？

- ・ 平和と紛争予防/紛争解決
- ・ 疾病予防と治療
- ・ 母子の保健
- ・ 水と衛生
- ・ 基礎教育と識字率向上
- ・ 経済開発と地域開発



6つの重点分野におけるロータリー財団補助金の 過去5年間の概要(2004-09年度)

527件	母子の健康の分野における補助金授与額	7,172,184ドル
2436件	水と衛生設備の分野における補助金授与額	30,484,779ドル
2718件	疾病予防と治療の分野における補助金授与額	34,189,400ドル
2664件	基本的教育と識字率向上の分野における補助金授与額	28,008,087ドル
1625件	経済と地域社会の発展の分野における補助金授与額	24,498,464ドル
434件	平和と紛争予防/紛争解決の分野における補助金授与額	20,460,000ドル
計)10,404件		計)144,812,914ドル

(2009~10年度 約2200件 約3000万ドル)

マッチング グラントとは

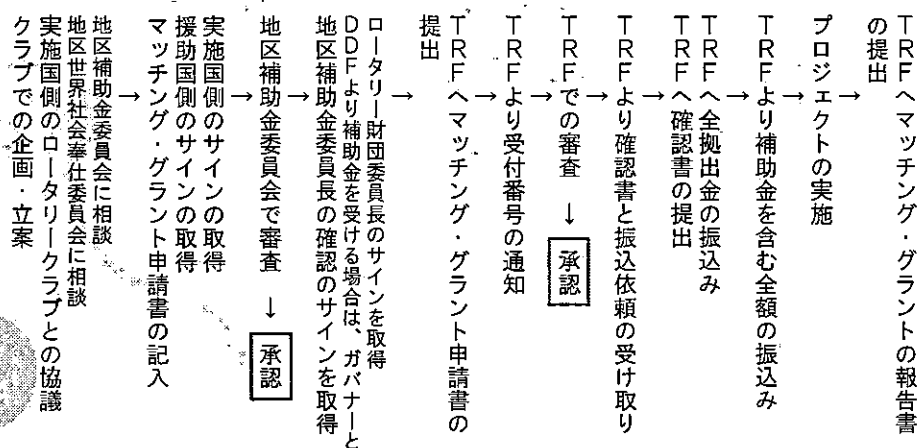
ロータリアンによる、国際人道プロジェクトを支援するもの。

少なくとも2カ国のロータリークラブあるいは地区（プロジェクト実施国外の提唱者及びプロジェクト実施国内の提唱者）が協力して、プロジェクトを計画、実施、完了させる。

本プログラムは2012－13年度が最終となります。



マッチンググラントの手順 (国際パートナーが申請者となる場合)



マッチンググラントによる台湾台東県東河郷の
少数民族集落に移動図書館を贈る事業

2011年3月実施

2740地区

諫早北ロータリークラブ

3470地区

台南安南ロータリークラブ

今回の事業の詳細

改装車両(三菱デリカ 2400cc) 1台

車載用パソコン 2台

車載用テレビ 1台

所要費用(Us \$) 25,000

(蔵書は諫早北ロータリークラブが寄贈)

資金負担割合

2740地区	DDF	\$	3,000
諫早北RC	現金	\$	3,750

3470地区	DDF	\$	5,750
安南RC	現金	\$	1,000
	差額	\$	375

R.I	TRF.	\$	11,125
-----	------	----	--------

合計		\$	25,000
----	--	----	--------

マッチンググラントによる韓国テグの

独居高齢者への乗用車支援のプロジェクト
(福祉車両)

2012年2月実施

2740地区
長崎北ロータリークラブ

3700地区
テグダルグボルロータリークラブ



事業の詳細

GRAND STAREX(kind :11-Seater Luxury)
Hyundai Motor Co.

所要費用(Us \$) 21,300



資金負担割合

2740地区	現金	\$	1,000
長崎北RC	DDF	\$	4,850
3700地区	現金	\$	1,000
デグダルバボルRC	DDF	\$	4,300

TRF. \$ 10,150

\$ 21,300



東日本震災復興支援事業について

1. (平成24年7月現在確認数字)
東日本震災復興基金委員会(全て手弁当で運営されている)
世界中より約850万ドルが基金に寄せられている。
2. 復興基金への寄付の締め切りが延長され、
平成24年6月30日までとなった。
但しPHFの認証の対象になるのは、平成23年12月31日迄です。
平成24年3月31日まで事業申請受付されます。

第2740地区

ロータリー財団寄付額推移

◎2004-05年度	298, 534, 95
◎2005-06年度	223, 433, 84
◎2006-07年度	201, 216, 85
◎2007-08年度	150, 943, 74
◎2008-09年度	204, 457, 17
◎2009-10年度	222, 247, 24
◎2010-11年度	244, 641, 40
◎2011-12年度	241, 493, 21



SHARE System Report

District: 2740

Program Year: 2013(2012-13)

As of Date: 18-Sep-2012

Share Account Transactions (US\$)

Transaction	Amount	Balance
50% of APF Share Contributions from 2009-10	82,036.66	82,036.66
50% of Available Permanent Fund Share Earnings	7,890.39	89,927.05
Carry Forward from 2011-12	134,473.00	224,400.05
Project Funding	-70,407.00	153,993.05
EP Relinquishment	54,000.00	207,993.05

DDF Balance for District 2740: \$207,993.05

Please note that only approved grants are entered into the SHARE system. DDF commitments for grants not yet approved have not been deducted from the remaining balance shown on this report.

2010-2011年度のロータリー財団の財政（概要）

収入

米ドル（100万単位）

	2009-2010	2010-2011
寄付金		
年次プログラム基金	100.4	107.7
恒久基金	10.5	16.3
ポリオ・プラス基金	181.8	78.9
災害復興基金/ポリオ・プラス以外の使途指定	2.4	4.1
使途推奨冠名基金	3.6	1.5
寄付合計	298.5	208.5
投資収益合計	54.3	119.5
収益合計	322.8	328

プログラム補助金・及び経費

米ドル（100万単位）

	2009-2010	2010-2011
プログラム補助金と運営		
人道的プログラム	51.7	47.4
教育的プログラム	29.4	21.8
ポリオ・プラス・プログラム	120.2	77.9
グローバル補助金	2	12.8
新地区補助金	0.2	8.3
パッケージ・グラント (Strategic Partnerships)	0.2	0.3
その他プログラム	1.2	2.1
プログラム補助金・運営費合計	204.9	180.6

	2009-2010	2010-2011
運営費		
寄付推進	16.5	17.5
一般管理運営	5.2	5.7
運営費合計	21.7	23.2
補助金および経費合計	226.6	191.8



さて、ロータリー財団の 未来の夢計画をご存知ですか？

2013－14年度より、ロータリー財団の補助金の
システムが、全く新しいシステムに変わります。

それが、

「ロータリー財団の夢計画」

です。

ここで、「ロータリー財団の未来の夢計画」について、
復習をしておきましょう。

ロータリー財団未来の夢計画

なぜ未来の夢計画なのか

2017年のロータリー財団の100周年に備える

①膨大な成長

②今後とも発展していく組織であり続けるように

③ロータリアン等からの1万人を超える意見

④継続性・重要性・簡素化

多くの人々に認められ、利用しやすい財団へと発展するために“変化”

ある100年続いた会社の『本業の三原則』

－本業を離れず

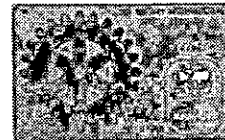
－本業の中身を変える

－本業を大きく捉える

・日野原重明先生新年の言葉

ダイナミックなパラダイムシフト(時代に合わせた大胆な発想の転換)

ロータリーカードを利用して
世界でよいことをしよう！



ロータリーへの貢献について

■ Rotary International Gold MasterCard(ゴールドカード)

- カード年会費10,500円のうち3,000円が毎年ロータリーに還元
ロータリーゴールドカードに入会することで、毎年3,000円の寄付ができます
- カードショッピングご利用金額の0.3%をロータリーに還元
ロータリーゴールドカードを利用すると会員の負担なく自動的に寄付ができます
- たまったポイントを個人の年次寄付に交換が可能
カードを利用してたまったポイント1,000ポイントを個人の年次寄付5,000円分に交換できます



■ Rotary International Standard MasterCard(スタンダードカード)

- カードショッピングご利用金額の0.3%をロータリーに還元
ロータリースタンダードカードを利用すると会員の負担なく自動的に寄付ができます
- たまったポイントを個人の年次寄付に交換が可能
カードを利用してたまったポイント1,000ポイントを個人の年次寄付5,000円分に交換できます



ロータリーカードに入会し利用することで会員の負担なくロータリーに貢献できます！

ロータリー・カードの簡単な取得法！

1) Webからが早く、手続きも入手も簡単！

<http://orico.jp/rotary>

ロータリーカード

カード取得後、引き落としの手続きが必要です

2) ロータリー・カード入会申込書

ガバナー事務所へお問い合わせ下さい。

2740地区ホームページからもアクセスできます。

2011.5.8現在

田中作次RI会長年度を

オール・JAPAN で盛り上げよう！

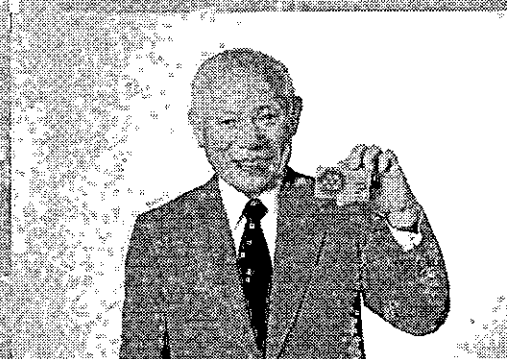


日本のロータリアンの皆さん

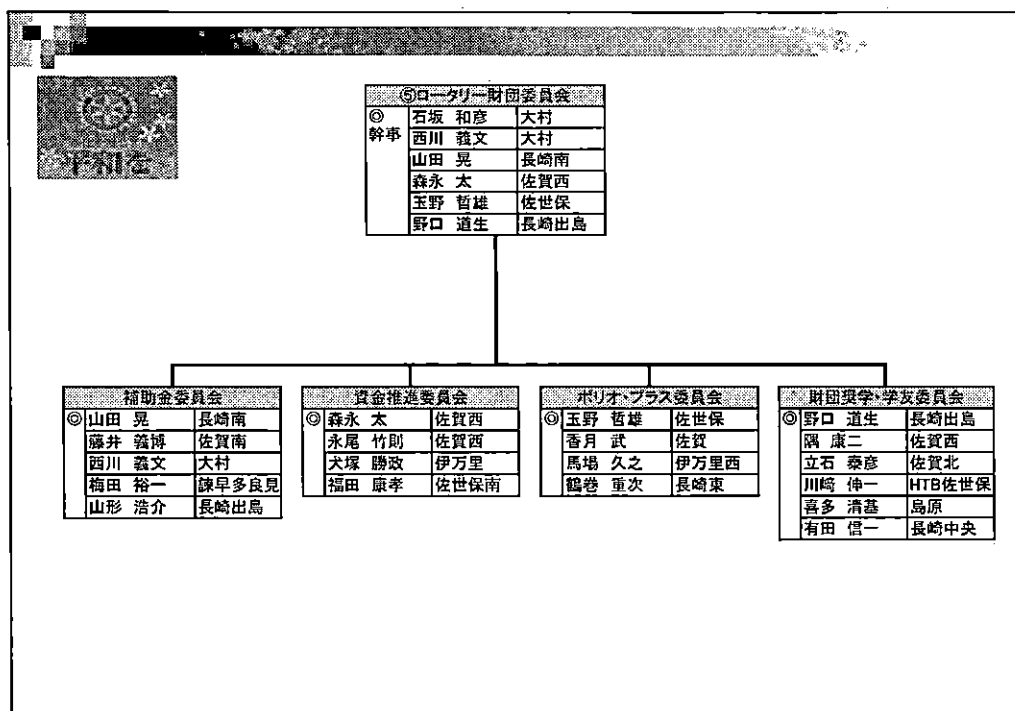
一人一人のロータリー・カード利用が、東日本の災害復興を助けます！

Rカードの利用を、
全国へ浸透させることで、
田中作次国際ロータリー
会長年度を盛り上げよ
うではありませんか！

田中 作次RI会長



国際ロータリーのロータリー財団 基本事項



寄付をするという事は、
世界中の奉仕活動に
参加していると言う事です。

・ ロータリアン一人一人からの寄付は、世界中で有効に使われています。

ロータリー財団は、他の奉仕団体とは異なり、全ての寄付を奉仕活動に使っています。

そして、貴重な寄付を使って、色々なプロジェクトを実行していくのは、皆さん
ロータリアンであり、皆さんの所属するロータリークラブです。

是非、有意義なプロジェクトをお考えいただき、「寄付をする。」だけでなく、
「有効に使う。」にとも考えてください。

ロータリー財団はなぜ必要か？

- ・ロータリーは国際的な組織です。そして、私たちロータリアンはその一員です。
- ・私たちの身近な地域で行なうプロジェクトも、発展途上国や低開発国で行なうプロジェクトも、どちらも同じロータリーのプロジェクトです。
- ・人種、宗教、地域性、貧富の差等には全く関係なく、援助を必要としている人々へ手を差し伸べて行くことが、ロータリーにとって、また、ロータリアンにとって、大切なことだと考えます。
- ・私たちの寄付は、ロータリーを通じて世界中の人々に対するいろいろなプロジェクトに使われています。つまり、私たちは、寄付をすることを通じて、世界中の恵まれない人々に手を差し伸べていることになります。
- ・ロータリーは、その組織では実現できなかったこういったプロジェクトを実行するためにロータリー財団を創設しました。
- ・「ロータリー財団はなぜ必要なのか？」それは、世界中にたくさんの助けを求める人々がいるからではないでしょうか。

「世界で良い事をしよう」

“寄付をする”ということ

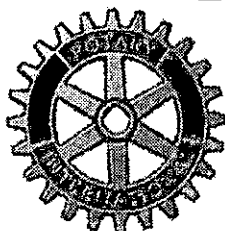
そしてそれを活用して

“有効なプロジェクトを実施する”

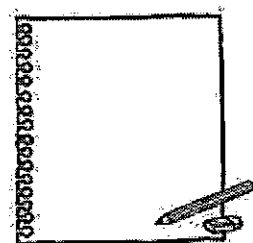
車の両輪です。



ロータリーの夢を形にすることができるのは、
ロータリー財団です。
皆様のご協力をお願い申し上げます。



ありがとうございました。



資金推進委員会

資金推進委員会

■ロータリー財団への寄付

「世界でよいことをしよう」これは 1917 年に元会長のアーチ・クランフが残した有名な言葉です。「全世界的な規模で、慈善・教育・その他社会奉仕の分野で、よりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことにより財団は始まりました。

財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化、増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。

ロータリー財団への寄付

主な寄付は次の通りです。

- ① 年次基金（今までの「年次寄付」から「年次基金」に呼び方が変わりました。）
- ② 恒久基金
- ③ 使途指定寄付

① 年次基金

年次基金は、財団プログラムを継続させるための燃料の役割を果たしています。

毎年クラブと地区は、年次基金の目標額を設定します。2004-05 年度から、ガバナーが地区の目標を立てるのではなく、クラブが設定した目標の総額が地区の目標になりました。このような財団の継続的支援のことを「年次基金」といいます。「年次」というのは毎年続けられるからであり、3年後のプログラムに寄付金が使われます。

個人で 1,000 ドル以上の寄付者をポール・ハリス・フェローと言います。ご寄付いただいた金額は累積され、2,000 ドルを超えるとマルチプル・ポール・ハリス・フェローとなり、1,000 ドル寄付額が増える毎に表彰が行われます。

② 恒久基金

寄付は基金として積み上げ、その元金には手をつけずにその運用益のみを使用します。運用益は一般管理費等に使われるほか、一部は WF や DDF にも配分され、地区で行うプロジェクトにも使用されます。

恒久基金は金額を問わず、いくらでも寄付することができます。通常 1,000 ドルの寄付者はベネファクター（後援者）として、ポール・ハリス・フェロー・ピンまたは他の適切なピンと共に着用できるバッジと認証状を受け取ることができます。目標は 2025 年までには 10 億ドルとするのが夢です。

年次基金と恒久基金寄付は同時に重要であり、両方でお互い補い合っています。

年次基金は今日の財団プログラムを支え、恒久基金は明日へのプログラムを安定したものにします。

③ 使途指定寄付（ポリオプラスも含まれる）

財団に寄付する場合、寄付先を指定して、寄付を行うものです。

ポリオ・プラスへの寄付やグローバル補助金を利用したプロジェクトを行う際のクラブまたは個人からの拠出金等が該当します。

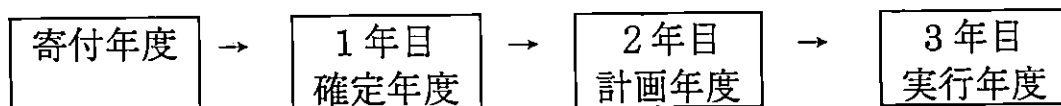
Every Rotarian Every Year 100 \$

「毎年あなたも 100 ドルを」（年次寄付）と、

恒久基金を支援する。（2025 年までに 10 億ドル目標）

シェア・システム

年次基金は、3 年間利殖運用し、その運用益は一般管理費や運営費等にあてられます。この 3 年間利殖に回す方法を「シェア・システム」と呼びます。皆様からの貴重な寄付は、3 年後に WF（国際財団活動資金＝World Fund）と DDF（地区財団活動資金＝District Designated Fund）に 50：50 の割合でシェアされ、全額プロジェクトに使われます。このシェア・システムの流れを理解することが大切です。



ポリオ・プラス委員会

End Polio Now

今こそポリオ撲滅のとき

ロータリー財団2740地区

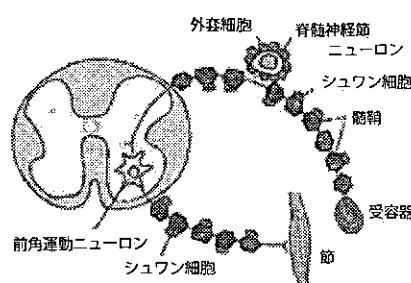
ポリオ委員会

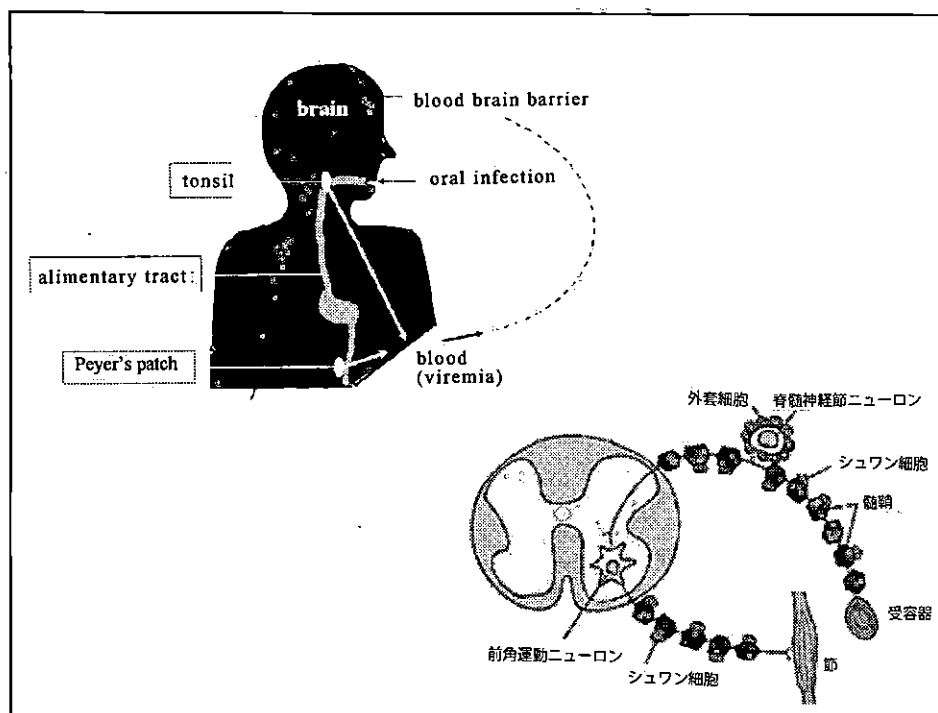
香月 武

2012年10月21日

ポリオとは

- 英語 Polio myelitis
- 日本語 急性灰白髄炎
- いわゆる 小児麻痺
- 脊髄前核細胞(運動細胞)の障害による急性弛緩性麻痺である(筋肉が動かなくなる)
- 片側下肢の麻痺が多い。
- 脳神経核や延髄がおかされ呼吸障害がおこることもある。





ポリオ・プラスとは

- プラスは、ポリオの撲滅の後に、
- この活動が、他の保健活動に生かすことができるようにするための全世界ポリオ撲滅の遺産を意味している。
- ポリオにプラスしてハシカ、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳の五つの主要伝染病を同時に追放することを目的としている。

Poliomyelitisの歴史

- 世界の大流行
- 1952年アメリカ 57,879人
- 日本の大流行
- 1960年8(昭和35) 5,606人
- ルーズベルト大統領は罹患者
- ポリオの絶滅に尽力した元NHK記者
- 上田哲氏の活躍

ポリオのワクチン

- ソークワクチン 1955年 承認
Salk博士はロシア系ユダヤ人
不活性化ビールス
- セービンワクチン 1958年 承認
Sabin博士はポーランド系ユダヤ人
生きたビールス
私はこの人の講演を九大で直接聞いた
この2人はアメリカの大学の同窓生

ポリオワクチンの発明



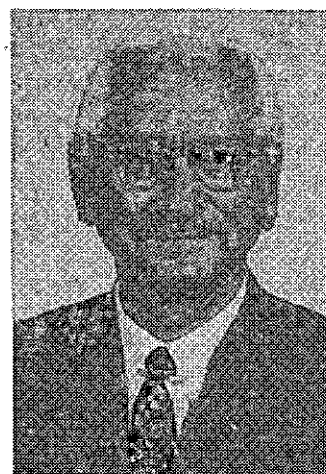
ソーク博士

不活化ワクチン



セービン博士

生ワクチン



ALBERT SABIN, M.D.

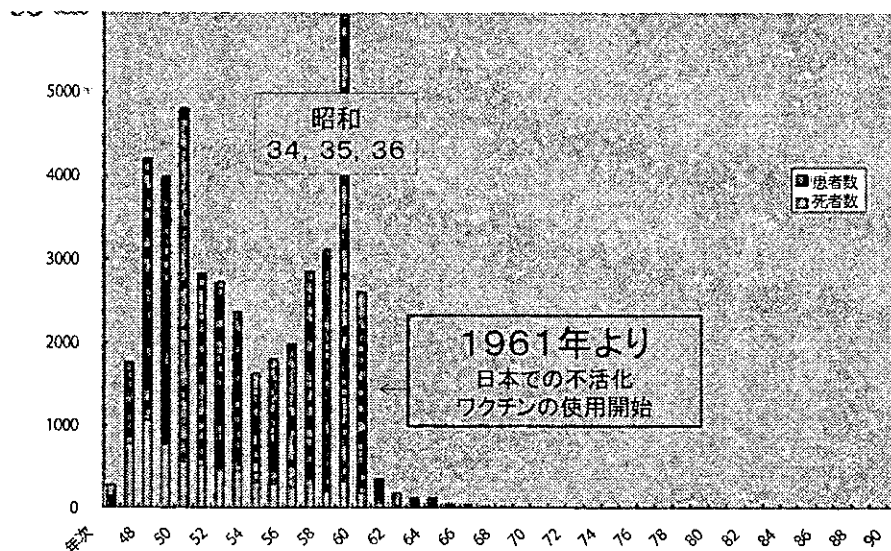
生ワクチンと不活化ワクチン

それぞれの国の状況により、WHO(世界保健機関)が推奨するポリオワクチンの選択は違います。国の状況を観る二つの観点があります。

一つの観点は、国内でポリオウイルスが常在して流行しているか、あるいはポリオウイルスが侵入する可能性はどうかです。

もう一つの観点は、国内にポリオウイルスが侵入した場合に国内で広がる可能性はどうかです。

わが国の年次別ポリオ患者の発生状況



最近の世界のポリオ発生状況

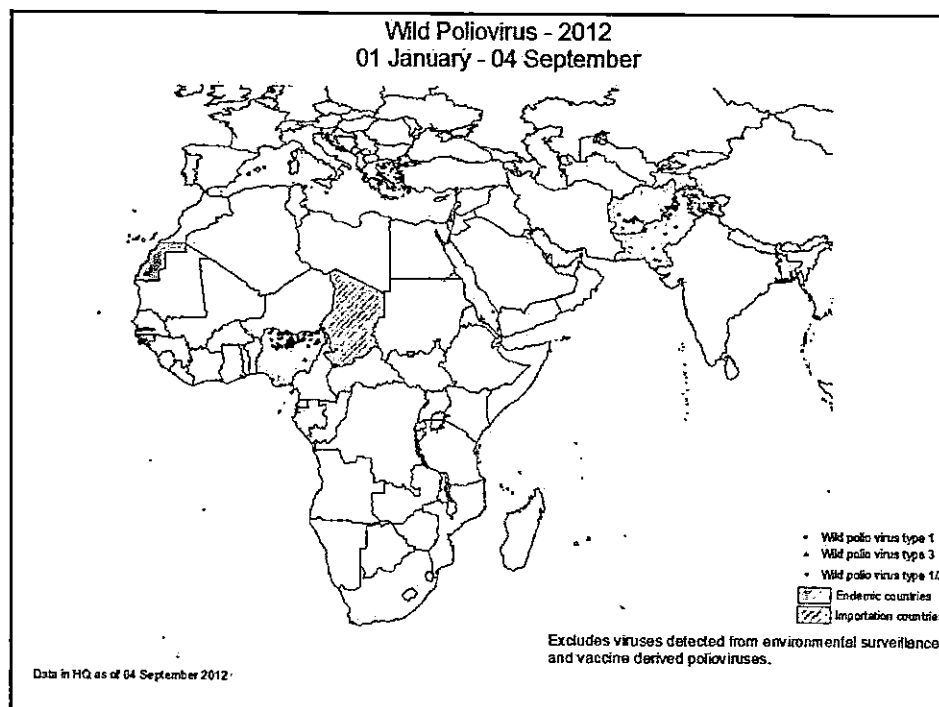
No.39No.39

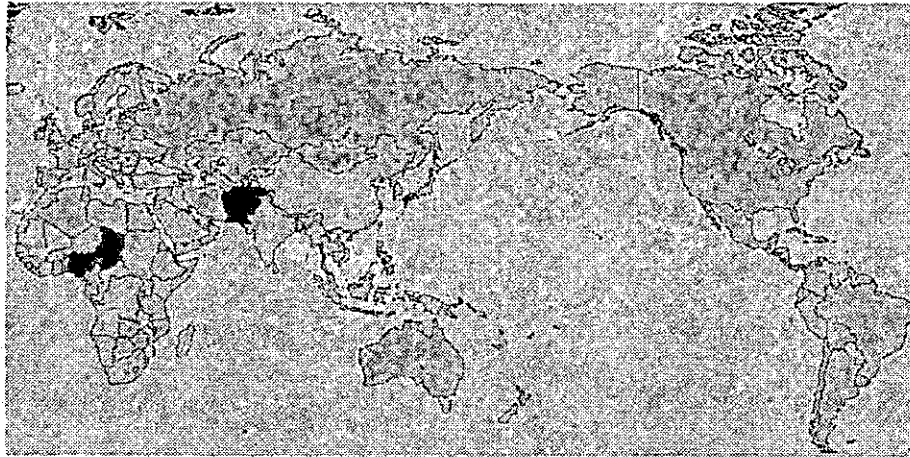
厚生労働省 福岡検疫所

2012年4月11日 Global Polio Eradication Initiative 情報

2012年4月10日現在

年	2012 年	2011 年(同期)
全世界の患者数	41	88
常在国の患者数	38	33
非常在国の患者数	3	55





2011に患者が発生した国
2012に患者が発生した国

日本におけるポリオワクチンの現状

日本でも、ワクチン由来のポリオ様麻痺患者は報告されています。2000年にポリオの生ワクチンの定期予防接種が全国で一時的に見合わせとなったときには、ポリオの予防接種を受けた子供の父親に、ポリオに類似した麻痺の症状があらわれたという報告が新聞報道などで話題となりました。

ワクチン由来のポリオ様麻痺患者の発生の予防のために、日本の定期予防接種においても、生ワクチンから不活化ワクチンへの切り替えが平成24年度中に行われる見込みです。

ポリオ撲滅へのロータリーの活動

全世界のロータリークラブ会員は、ロータリーがポリオ撲滅活動を始めた1985年から現在までに、総額10億ドル以上を寄付してきました。1988年、世界保健機関(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センターが、世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)の主導団体として、ロータリーの取り組みに加わりました。

- さらに、この取り組みを大きく後押ししているビル・ゲイツ財団は、2007年11月にポリオ撲滅を目的としてロータリーに1億ドルの補助金を授与し、さらに2009年にこの額を3億5,500万ドルに引き上げました。ゲイツ財団からのこの補助金に応え、ロータリーは、2012年6月30日までに2億ドルを独自に募金してポリオ撲滅に寄付することを約束しました。

- ロータリーのポリオ2億ドルのチャレンジは、昨年6月までに無事に目標を達成致しております。
- しかしながら後1インチの戦い、あと1%をめぐるポリオ撲滅の戦いは、正に正念場と心得ます。ロータリーを挙げて、ロータリー財団の総力を結集して、この戦いを完遂するために、なお一層の資金面でのバックアップが必要です。
各クラブ年間1,000ドルのご寄付にくれぐれもご支援を。

ご清聴ありがとうございました

ポリオ・プラス委員会より

MEMO

Handwriting practice area with horizontal dashed lines.

財団奨学・学友委員会

2012～2013年度
補助金セミナー

ロータリー財団 奨学・学友委員会

委員長
野口道生
(長崎出島RC)

2012. 10. 21.

歴史

ロータリー財団で最も古く、そしてよく知られたプログラムである国際親善奨学金は1947年に創設されました。

それ以来、財団の援助の下、約100カ国から39,000人を超える人々が外国へ留学してきました。

今日では、民間団体が提供する海外留学奨学金としては世界最大のものとなっています。

目的

異なる国や地域の人々の間に理解と友好関係を推進することです。

現在留学中の当地区の奨学生は国際親善使節としての役割を果たし、留学地区のロータリー・クラブやその他の団体で日本や長崎・佐賀に関するスピーチや自身の研究発表などを行い親善を深めています。

帰国した奨学生は、学友として留学中の親善大使としての体験談をロータリアンやその他の人々に卓話を行い、感動を与えています。そしてこれから出発する後輩の奨学生の良きアドバイザーとしての役割を担い、学友間の「絆」を深めます。

成果

国際親善奨学金プログラムは2012-13年度を最後に終了します。今後は財団の新地区補助金とグローバル補助金を活用して次世代のリーダーとなる奨学生を支援することが出来ます。

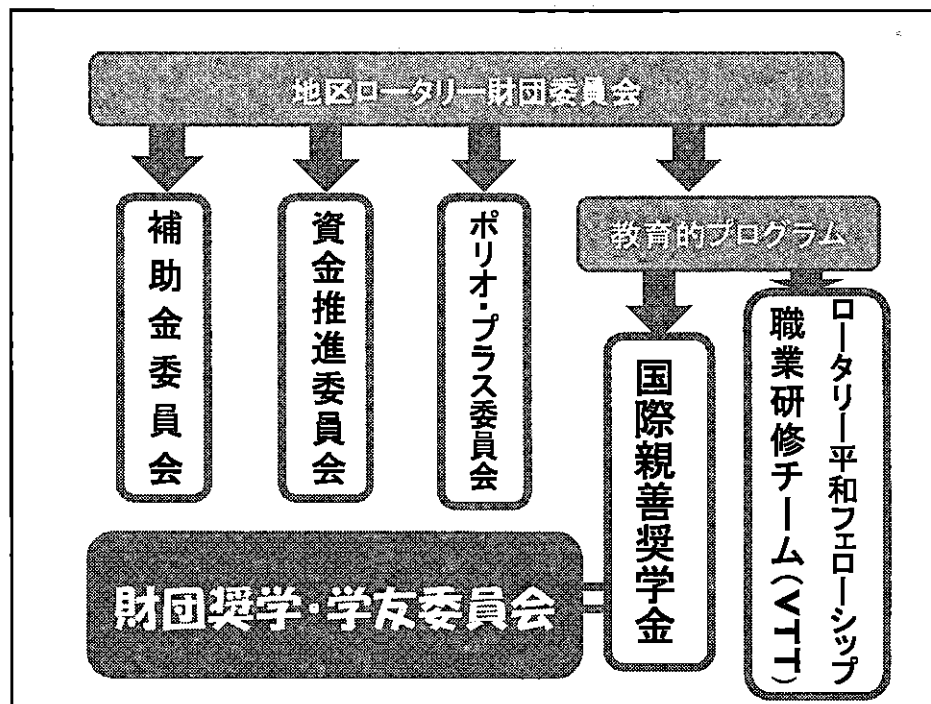
2010-11年度、授与された国際親善奨学金の総額は960万米ドルでした。(各奨学生へは25,000米ドル)

これにより、1947年以来、41,000人以上の学生に、総額5億3,200万米ドルが授与されました。

※財団国際親善奨学学友

緒方貞子さん(元国連難民高等弁務官)

山崎直子さん(宇宙飛行士)



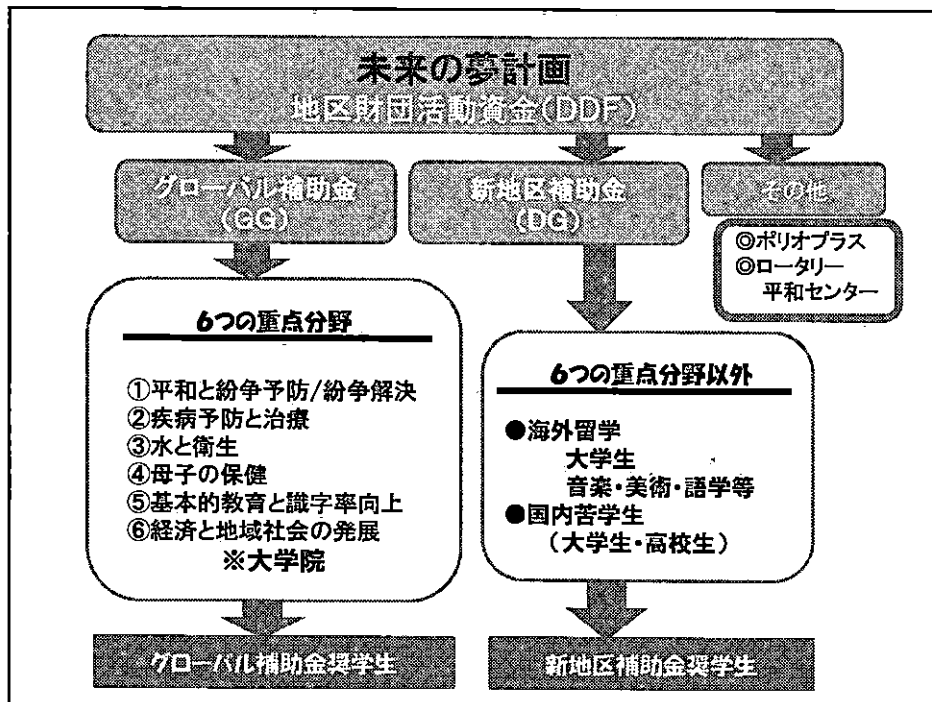
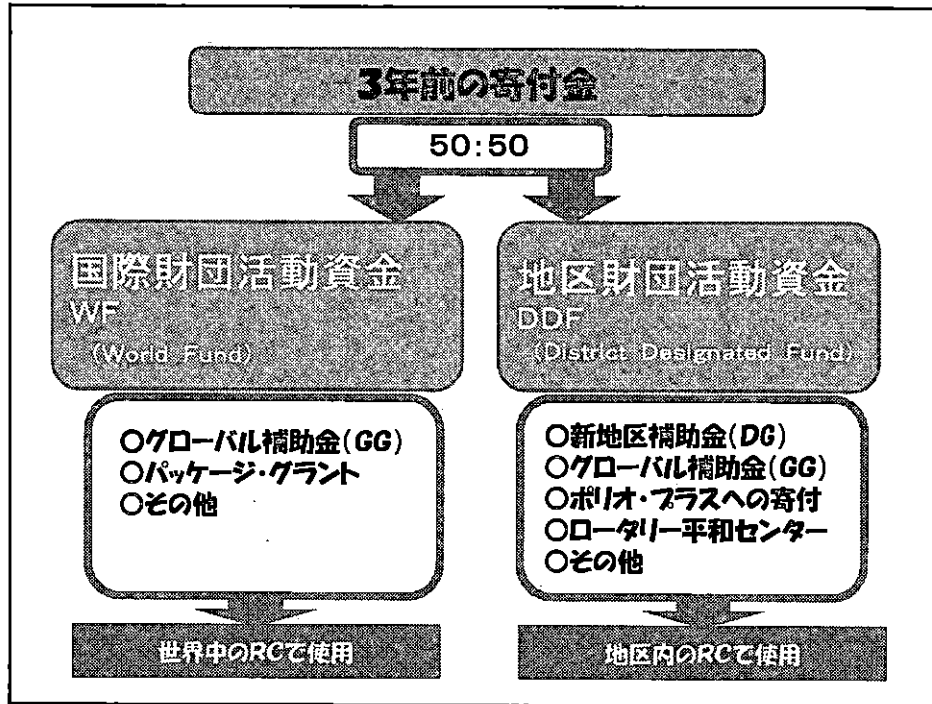
当地区の国際親善奨学生と候補者

◎2011～12年度派遣 国際親善奨学生

氏名	派遣国	大学名	カウンセラー
熊本加奈子	イギリス	リーズ大	山下 雄司 (佐賀RC)
池田 加奈	オランダ	ライデン大	榎本 延光 (長崎西RC)
澤部 涼子	イギリス	リーズ大	梅田 裕一 (諫早多良見RC)

◎今年度 国際親善奨学生候補者

氏名	派遣国	カウンセラー	備考
高橋 直子	アメリカ	俣野 正仁 (大村RC)	辞退
久原 由莉	イタリア	島富 士夫 (神崎RC)	辞退



グローバル補助金の 6つの重点分野とは？

 平和と紛争予防/紛争解決

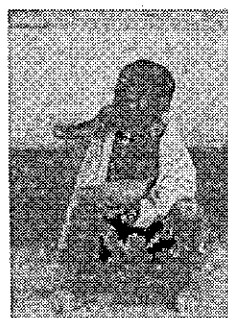
 疾病予防と治療

 水と衛生

 母子の保健

 基本的教育と識字率向上

 経済と地域社会の発展



未来の夢計画

1)「国際親善奨学生」の名称がなくなる

2)奨学金の出所により名称が2種類

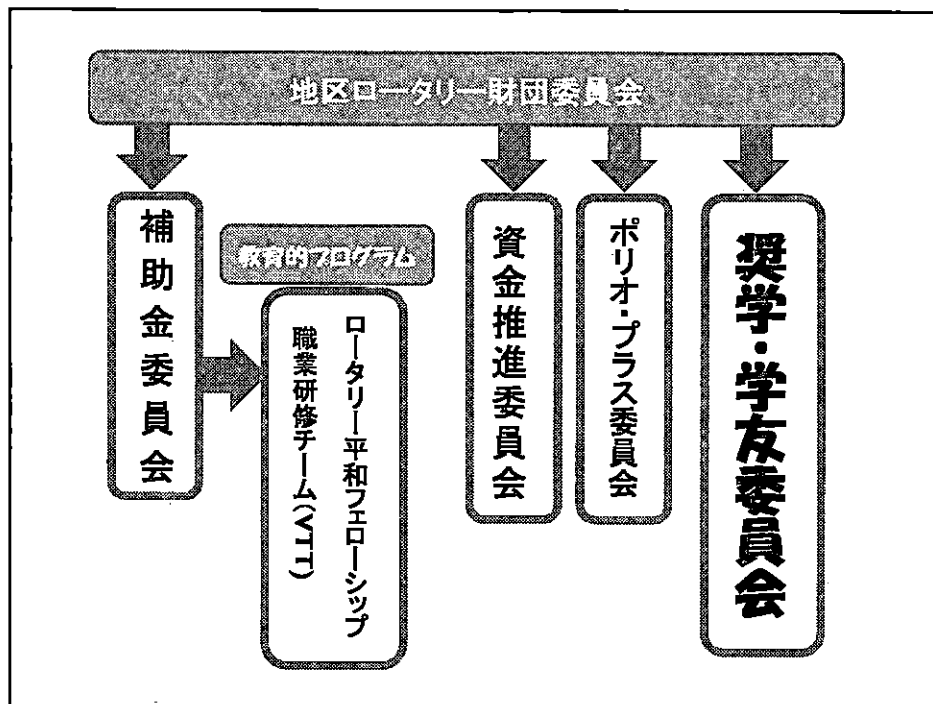
◎グローバル補助金奨学生

- ・6つの重点項目
- ・大学院レベルの研究
- ・1～4年間
- ・海外留学

◎新地区補助金奨学生

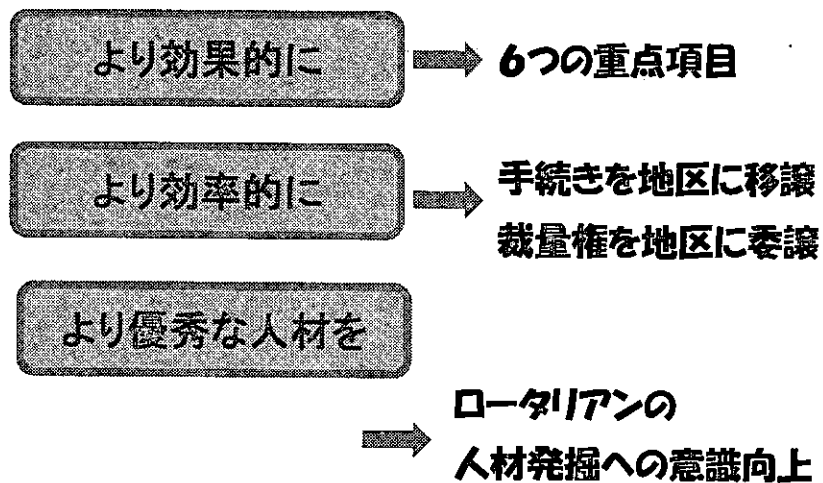
- ・6つの重点項目以外(音楽、芸術等)
- ・1年間
- ・地区内の苦学生(大学生、高校生)も対象

※制度施行後は「地区補助金」



未来の夢計画

～ロータリー財団奨学金制度～



覚書(MOU)

Memorandum of Understanding 《意義》

- 1)各ロータリー・クラブの奨学生候補者の推薦
 - ・応募者を育てる
 - ・応募者の夢を叶える支援活動
 - ・応募者の将来への期待
- 2)各ロータリー・クラブの活動資金の補助
- 3)各ロータリー・クラブの活動支援
- 4)各ロータリー・クラブのアイデンティティー
- 5)その他

募集要項

※当地区ホームページよりダウンロードする

《種類》

◎グローバル補助金奨学生

- ・6つの重点項目
- ・大学院、大学新卒見込み
- ・希望の留学国に
- ・1年～4年間
- ・成果評価義務

◎新地区補助金奨学生

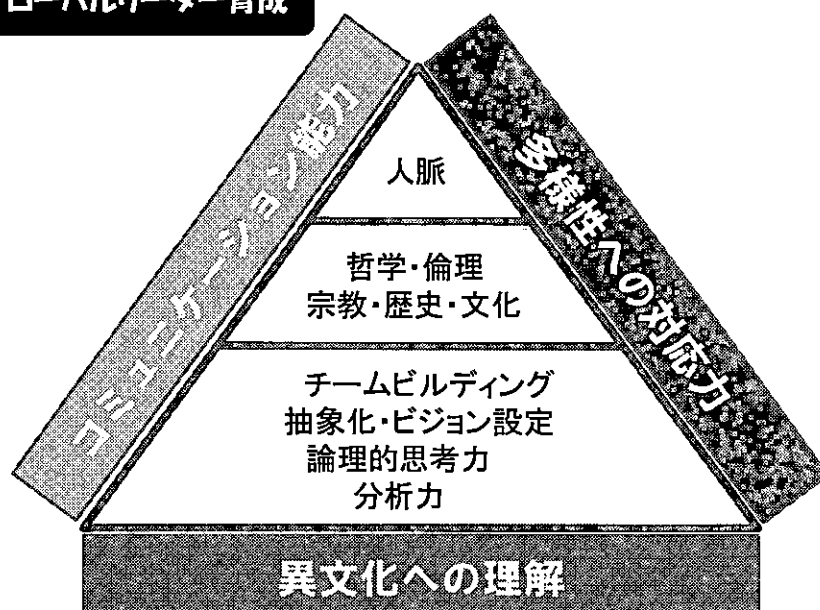
- ・重点項目以外の留学
(大学生⇒音楽、芸術、語学等)
- ・国内での苦学生も対象
(大学生、高校生)

ロータリー財団
奨学・学友委員会

委員長	野口 道生	のぐち みちお	長崎出島
委員	隅 康二	すみ こうじ	佐賀西
	立石 泰彦	たていし やすひこ	佐賀北
	川崎 伸一	かわさき しんいち	HTB佐世保
	喜多 清基	きた きよもと	島原
	有田 信一	ありた しんいち	長崎中央

グローバルリーダー育成

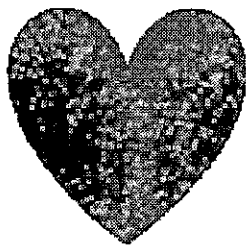
～ベリッツCEO 内永氏より～





ウクライナ、モスクワのロータクトのメンバーと
(左端：池田詩織さん)

**若者には夢と経験を与え、
我々には喜びと感動をもたらす！**



**より優秀な人材発掘に
ご協力をお願いします**

質問用紙 ロータリー財団並びに未来の夢計画等に関する
ご質問がありましたらご記入ください。後程ご返答いたします。

クラブ名 _____ ロータリークラブ

役職 _____ ご氏名 _____

*** 送 付 先 ***
国際ロータリー第2740地区 ガバナー事務所
TEL: 0952-41-7388
FAX: 0952-41-7389
MAIL: ri2740fukumoto@silver.ocn.ne.jp



第2回補助金セミナー

期日：2013年 1月26日（土）

会場：西九州大学 神園キャンパス

この冊子は第2回補助金セミナーにご持参ください。